

井 草 中 学 校

広いスペースと豊富な資料で読書と授業をサポート

今の学校図書館

本校の図書館は2つの校舎の渡り廊下に位置しており、教室や職員室からもアクセスがよく、気軽に利用できる環境にある。

隣接する PC 室を改装して図書館を拡大した「調べ学習コーナー」と、通路側にベンチや丸テーブルを置いたくつろぎスペースを「読書コーナー」として授業も読書にも活用されている。



学校図書館の運営

<学習センターとして>

生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向け、学校図書館を活用した授業を展開できるように支援体制を整えている。PC 室を改装した部屋は元々授業を行うプロジェクターなどは完備されていた。それに加え、移動させやすい机を設置して、より探究型授業がおこないやすい環境になった。

<読書センターとして>

朝読書の本は図書館から借りることになっており、自発的な読書活動ができるように図書委員会を中心とした企画で読書の推進を行っている。

<情報センターとして>

資料、情報を生徒に提供したり、パスファインダーなどを作成したりしている。また職員用資料の充実も図っており、便りなどで情報を発信している。

1 年間の主な活動

- ・ 図書館オリエンテーション(4 月)
- ・ 読書月間企画(各学期)
 - 春…コンセプト・ライブラリー
 - 秋…シークレット・ブック(図書委員オリジナルのブックカバーとシールのプレゼント)
 - クラス対抗本貸出返却競争
 - 図書&給食コラボ
- 冬…図書館オリジナルキャラクター決定投票
- 朝読書(通年)
- ・ 通常学級、特別支援学級の授業サポート(通年)

特色ある取組

- ・ 朝読書用の本は学校図書館の本とし、教室で管理している。
- ・ 読書月間では、図書委員会が中心となって様々な企画を立て、読書の推進を行っている。
今年度もシークレット・ブックで、図書委員お薦めの本にオリジナルのブックカバーをかけ、タイトルを伏せて貸し出した。本の間にはオリジナルのシールをはさんでプレゼントとした。
加えてクラス対抗本貸出返却競争を実施し、貸出に加えて返却にも力を入れた。給食コラボでは、本に興味を持つために本に関連する給食を提供して、お昼の放送などで PR した。
- ・ その他読書月間以外でも様々なイベントをおこなった。新学期は様々なコンセプトに合わせて図書委員が接待する、コンセプト・ライブラリーを実施。
- ・ 3 学期は図書館オリジナルキャラクターを募集し、投票で決定する。
- ・ 年に 2 回、貸し出しの多かった生徒を表彰し、表彰状と金、銀、銅のオリジナル個人バーコードカードをプレゼントしている。



図書委員のお薦め文が書かれた
シークレット・ブック

生徒から図書館のキャラクターを募集して、投票で決定

これからの学校図書館

2 つの部屋を使った図書館運営が授業にも読書にも効果的に活用されている。来年度は細かい掲示や備品などにも工夫していきたい。また、本の冊数は充分足りているので、探究学習に必要な書籍をさらに厳選してそろえていきたい。